

【ようこそ】

「いらっしやい」

【あなたがあたし達の奴隷志願者だって？】

「フタナリに懂れてる女装子なんだってね？」

【凄いミニスカでいやらしい格好ね～露出狂丸出しだよ。まあ、あたしらに体をゆだねるくらいだからね・・・いい根性してるわね】

「本当可愛い格好ね。それじゃチンポ欲しがってる淫乱女だって、誰が見てもわかるわよ」

【来るまでに痴漢されなかった？顔も発情してるんじゃない？バレバレよ】

「ふふふ、おびえちゃって可愛いわね。これからあたし達の性奴隷になるんだけど、覚悟は出来た？あたしの名前はカレン。宜しくね、カレン様って呼んでね」

【あたしはキョウカ。キョウカ様って呼ぶのよ、わかった？】

「怖がらないで大丈夫よ、ここはある意味あなたにとって素晴らしい樂園だから」

【そうね♥2度と元に戻れなくなるけど。うふふふ】

「もう期待してんじゃないの？」

【そうよね～♥ここにはかわいい子猫ちゃん一匹と逞しいチンポをもったあたし達二人しかいないからね】

「ふふ、うるうるしちゃって・・・じゃあ早速だけど、その可愛いお洋服・・・脱いでもらおうかしら」

【ほら、グズグズしないで、さっさと脱いで！】

「エッチな気分になっちゃったんじゃない？息が荒いよ？はあはあ言って・・・興奮してない？」

【何、泣きそうな顔してるの。好きで来たんでしょ？やられに来たんでしょ？ねえ】

「下向いてちゃ駄目よ。あたし達の顔・・・見なさい」

【涙流して、そんなに嬉しいの？苛められるのが、ほら脱いで！】

「あなたは可愛いストリッパーよ、腰をクネらせて、みんなに見てもらえるように脱ぐのよ」

【そうそう、そうやって素直に脱げばいいのよ。しかし凄いエロいパンティだね～あははは、どうしようもない変態女装マゾだね。そんなパンティははいてるやつ初めてみたよ。無様にテント立てちゃって、恥ずかしくないの？】

「あーら可愛いじゃない、凄い小さい・・・変態なパンティ・・・小さいおちんちんですね～あはは、あら、何モジモジしてるの、ほら、下向かないで！あたしの顔見なさい」

【ずっと家からこのパンティで来たの？このミニスカで？頭おかしいんじゃないの？見えちゃうでしょ？これじゃ・・・】

「恥ずかしいのが好きなのよね～どうしようもない変態なんだからしょうがないわよね？」

【お尻もいやらしく大きくなってわね、男を欲しがってるいやらしいけつね】

「これでいつもお尻ふりながら歩いてるの？本当さかりがついた発情マゾね、凄い素敵よ！」

【この変態！】

「変態！どうしようもないマゾ！」

【んー？おっぱいも少し膨らんでるわね。ちょっと揉むわよ】

「本当膨らんでるわね～」

【んー、いいおっぱいしてるわねー】

「あら、きょうか様に揉まれて、はあはあ感じちゃってる顔してるわよ」

【ブラの上からなのに、おっぱい揉まれて感じて、本当に変態だね、苦しそうな顔してるけど喜んでるじゃん】

「感じる顔・・・凄く可愛いわよ」

【乳首は・・・うふふ・・・凄い感度のいい乳首じゃん。ちょっとつねつたらいい声出して泣き出して・・・】

「本当・・・感じやすい乳首ちゃんね～ブラの上からでも固くなってるのわかるわよ・・・」

【ほら、見せてごらん】

「さあ、見せてごらん」

「あら～可愛い乳首」

【へえー大きくなってらんじゃん乳首】

「乳首コリコリ感じちゃうんだ」

【だらしない顔して】

「さわられたい？可愛い」

【さわられたいの？この変態！】

「見ててもいい？恥ずかしい姿」
【うふふ、あ～ら～乳首つままれた位で暴れちゃだめよ】
「そんなくらいで声張り上げて、感じやすいのね～うふふ」
【随分感じやすい乳首だね～】
「息荒くしちゃって～可愛いわね～」
【いやらしい乳首ね！、あはは】
「その可愛いパンティ脱ぎなさい」
【ほらほら！もっとけつふってクネクネしながら！あへ顔さらしながら脱ぎな！】
「ほ～ら・・・いっぱい感じて凄く固くなって、可愛いおちんちん」
【もう先っちょ濡れてるんじゃない！？】
「あらあら涙流してるわよ、おちんちんから、うふふ」
【けつ震わせておねだり？本当淫乱ね。けつマンコもピクピクさせてんじゃないの？】
「くりチンチン・・・期待で固くなってわよ」
【ふふふ、ほらほら！こうやって、手でくりチンチン叩かれて、嬉しい？】
「うふふプルプルして♥」
【小さいくりチンチンがプルプルしてるわよ】
「ん？逝っちゃいそうになるって？ダメよ！まだまだ逝かさないから」
【早すぎでしょ？我慢できないの？情けない・・・】
「本当なさけない　くりチンチンね」
「しょうがないわね～感じすぎちゃって・・・じゃあそこで膝まづいて」
「ほーらあたし達のごくぶとチンポ、みてごらん」
【ほーらあたし達のごくぶとチンポ、みてごらん】
「どう？目の前に出されたあたし達の極太チンポ」
【ほ～らほらぶっといでしょ？】
「2本も同時に楽しめるなんて幸せよね～♥」
【両方から苛められるなんて嬉しいでしょ？こんな世界もあるのよ、夢みたいでしょう？】
「あたし達のチンポみてたら勝手にお尻フリフリし始めちゃったわね、可愛い子猫ちゃん」
【あはは、顔の前にチンポ差し出したら急に虚ろな目になったわよ】
「どう？あたし達の・・・ビンビンに勃起して素敵でしょ？」
【本当に好きものだね～もう入れてもらう事しか考えられないんじゃない？】
「可愛い、色っぽい顔して・・・」
【あたし達のチンポ顔にこすりつけてやろうか？】
「よかったわね～こんな経験なかなかできないわよ」
【女王様から同時にチンポで顔を苛めてもらえるなんて、本当に幸せもんだねー】
「顔面にこすりつけちゃうからね♥」
【ほらほらグリグリするの、いいでしょ？】
「ふふふ、これが欲しいのよね？」
「ほら！ほら！おちんぼビンタ感じる？」
【おちんぼビンタ好きなの？】
「おちんぼビンタ好きですって言ってごらん」
【そんなにチンポビンタ好きなのかよこの変態】
「目が虚ろになって感じて顔、凄い可愛いわよ♥」
【あはは、チンポで顔がグシャグシャに歪んで、こんな変態ないじめられ方して感じてるなんて、本当どうしようもないわね】
「あなたの貧弱くりチンチンもピンピンに固くなってんじゃない♥」
【あはは本当ピンって立ってるわね、情けない小さいのが♥】
「あらあら、さきっちょから漏れてきてるわよ汁が」
【何感じてんのよ！床まで糸が引いてるじゃない！】
「ピクピク動かしながら糸引いて・・・そんなに気持ちいいの？苛められて・・・」
【惨めなマゾだな】
「そろそろあたし達のチンポ欲しくなったんじゃない？」
【このぶっといの・・・ぶちこんでやろうか？】

「ほら、あなたのけつマンコ見せてごらん」

【そうそう、両手を床について】

「足広げて♥」

【ほーらよく見えるわよけつマンコ♥】

「うふふ随分可愛いけつマンコね、こんなので、あたし達の受け入れられるの？」

【みんな最初はきつきつなんだよね♥】

「すぐガバガバの淫乱けつマンコに変わるけどね♥」

【嬉しいでしょ？あんたのチンポもさっきからずっと泣いて喜んでるわよ♥】

【はあはあ息荒くして…ずいぶん苦しそうだね～？これからその口にぶちこむからね】

「じゃあ、あたしは…こっちの方…凄いエッチなお尻、あたしも興奮しちゃって濡れてきちゃうわ」

【ん？惨めなあんたのその口マンコにチンポぶちこんであげるって言ってるの！嬉しいでしょ？】

「あなたのおちんちんもピンピンに固くなってると、あたしのちんちんもこんなに大きくなっちゃった」

【あたしのチンポも見せてごらん…あはは！目が離せなくなってるじゃん】

「いやらしいお尻しちゃって可愛い」

【こいつであんたの口マンコ、拷問してやろうか？ん？】

「欲しいの？おちんぽ欲しがる変態ちゃん」

【ほら口開けて、あたしのあれ…大きいからね口いっぱい頬張って…咥えるのよ。】

「入れるわよ♥うっふう～んん！」

【ほらほら、こっちも気合入れて！喉の奥まで入ってるでしょ？苦しい？喉の奥がいのよね♥犯してる感じがして♥たまんないのよ】

「あっはあん♥ゆっくり入ってるでしょ？この掻き分けて入ってる感じがたまんないのよね♥」

【あら、何自分でくりチンチン、シコシコしちゃってんの？】

「あっあん可愛いわよ♥あたしのペニスも気持ちいいでしょ？」

【オナニーいつもそうやってんの？今日は、けつマンコ…カレン女王様に犯されてるけど、オナニーするときもいつも何かいれてるんでしょ？ねえ？】

「我慢できなくなっちゃったのよね♥いいわよ一杯シコシコしても、でも勝手にいっちゃダメよ！」

【そうよ、逝くときは言うのよ！…ふふふ、ほ～ら喉の奥まで突いてるでしょ？うふふ、苦しい？…丁寧にペロでなめまわすのよ。そうそう上手になってきたわよ。あたしの極太チンポ…愛(いと)おいしいでしょう】

「ほら！こっちも、もうたまんないでしょ？何人もあたしのチンポの虜になって、性奴隷に堕ちてるのよ。あなたも、もうふたなりチンポ無しでは生きてけないわよ。ほら、このエラのはったぶつといかり…けつマンコに引っかかっているのわかる？」

【ねえ気持ちいい？あたしのおちんぽ大きくて気持ちいいでしょう？ほらもっとちゃんと咥えなさいよあはは、ねえ欲しかったんでしょ？ほらほらもっとぐいぐい奥につっこんでやるからちゃんと上手にしましなさいだめでしょう？】

「うふふ…キョウカ女王様の極太チンポ、口にくわえてたら上手にしゃべれないわよね？上の口も下の口もたまんないでしょ？」

【つらい？しあわせ！？ふふふ、チンポくわえてちゃ、ちゃんと言えてないわよこの変態！】

「本当マゾねなさない」

「もっと苛めてってなってるよ、けつマンコちゃん。ひくひくして可愛い。ほ～ら、けつマンコ締め付けて、うっ♥うん気持ちいい♥いやらしい液でグチョグチョしてるわよ」

【ほらほらそんなじゃ全然たりないの、もっとちゃんと舌を使いなさい】

【涙流してそんなにいいの？】

「奥まで入ってるよ、凄い奥が気持ちいいわよ～」

【ほら、気持ちいいでしょう？美味しいって？そうでしょう？】

「泣いてもダメよ♥うっ…ふうふう…ゾクゾクしちゃうわ♥」

【うっ♥ふうん…♥ふうん…♥口(くち)マンコ凄い♥気持ちいいわよ】

「あっあっ♥あたしもそろそろ逝きそうよ」

【もっと舌絡ませて、ほら♥あたしのおちんちん、美味しい？】

「グリグリするからね、けつマンコの中ピクピク動いて気持ちいいわよ♥」

【ねえとろとろになっちゃって、そんなに好きなの？ここが】

「変態変態」

【本当変態なんだから】

【変態って言って喜んでる】

【あーっ凄い、いいよ、気持ちいい、ふうっふうっふうっ…そうそう根本までしっかり啜えて】

「凄いいいわよ、う♥ああん感じるビンビンに」

【いい顔してるわよ♥淫乱でチンポ好きなマゾの表情♥】

【そろそろ限界じゃないの？】

「もう我慢できない？ 逝きそうな顔してるわよ」

【フェラも白目向いて♥凄いあへ顔♥】

「あーっほら！ トコロテンで逝ってるわよ！」

【すっ凄い出てる！ びゅうびゅう出て♥】

「こら！ ダメでしょう！ 勝手に逝っちゃ！」

【そうよ誰のお許しで出してるの？ 許さないからね！】

「うっん♥うっ♥でも…あたしももう逝くわよ♥出すからね♥」

【あたしも、こっちも逝くわ♥ちゃんと、こぼさず飲むのよ】

「うっああ〜んうっふ〜♥」

【うっん♥ん♥〜はあはあ】

「ふう良かったわ」

【良かったよ口も】

「あらあら泣いて喜んで♥」

【ふふふまだまだ調教はこれからよ】

「勝手に逝っちゃったもんね、しっかり躡(しつけ)ないとね」

【楽しみにしててね♥めちゃくちゃ変態にしてあげるからね】